

すぐ 救い主の誕生

なのですが、どのくらい意識されているでしょうか。

New Hope

札幌ペンテコステ教会ニュース

2025年12月

うか。不思議に思ったことはありませんか。

赤ちゃんとして描かれたイエス・キリストが母マリヤに抱かれている絵を見たことがあるのではないでしょうか。この赤ちゃんの誕生が、しかも 2000 年以上も前の出来事が、なぜ現代に至るまで祝われ続けているのでしょうか。

旧約聖書(イエス・キリスト誕生以前に記された)のあちらこちらに、**救い主の来臨**について書かれています。ベツレヘムの街に生まれることや、その生涯、受ける苦難などについて。その実現を祝うのが、クリスマスなのです。しかし、その誕生の様子は人々が思い描いていたものとは違っていました。イエス・キリストは王宮の王子としてではなく、田舎住まいの貧しい夫妻の子として生まれました。混み合った旅先で宿も取れず、辛うじて入れてもらえた家畜小屋での出産でした。夜、天使たちが、羊の群れの番をしていた羊飼いに現れて告げ知らせました。

きょうダビデの町に、あなたがたのために救主がお生れになった。このかたこそ主なるキリストである。

(新約聖書 ルカによる福音書 第2章 11節)

「救い主」とは一体、何から人を「救う」のでしょうか。人間は生まれながらにして「罪」を持っています。ここでいう「罪」とは、法律的な犯罪や倫理的な不義理ではなく、もっと根源的なものです。天地万物の創造主である神を無視して、自分勝手に生きているこ

と。原語では「**的外れ**」を意味する言葉もあります。本来の**的**である神様ではないものを**的**としていること自体が「罪」とされています。そして罪の結果として、永遠の死が定められています。ここでいう「死」は単なる肉体の死ではなく、魂そのものの死です。「無」になるということではありません。肉体の死後、永遠に神のいない場所で過ごさなくてはならないということです。「こんな苦しいこと、ひどいことがあるなんて、神も仏もあるものか」人生について、そう嘆く方もいます。しかし実情は、実在する本物の神を無視しているからなのです。茨の道を歩けば、痛いに決まっているのです。ほんとうに神のない場所(「地獄」と表現される)は、生前とは比較にならない悲惨な場



11月くらいから、街中や店舗ではクリスマスの装飾が溢れます。ケーキの予約、プレゼント選び、旅行の計画などで忙しくしている人もいるかもしれません。本来のクリスマスは「イエス・キリストの誕生を祝う日」

所です。そこで永遠に過ごすことが「本当の死」です。

このような罪をゆるし、刑罰(神のいない場所で永遠を過ごす)から救うのが「救い主」です。ゆるしを受けるために、金銭や難行苦行は必要ありません。というよりも、聖書のいう「罪」とは、数兆円払おうが、何十年苦行に耐えようが、そんな程度のことではゆるされるような軽いものではないのです。

聖書では「罪」を巨額の借金にたとえています。自分ではとうてい返済できない借金も、誰かが肩代わりしてくれたら債務はなくなります。罪の刑罰も、誰かが身代わりに受けてくれたら、自分は助かります。罪を持たない、神の子であるイエス・キリストが、あなたの身代わりとなって十字架刑を受けて死にました。あなたがそれを信じ受け入れるなら、刑罰が免除され、救われます。身代わりを受け入れなければ、あなた自身が刑罰を受けるしかありません。どちらを選びますか。聖書は、そう問いかけているのです。

この「救い」を与えるために、イエス・キリストがこの世に誕生しました。だから、クリスマスを祝うのです。十字架で死んだキリストが復活した「イースター」とともに、喜ばしい記念の日なのです。

祈ってみましょう

クリスマスを楽しい行事として過ごしていました。でも救い主の誕生を喜ぶ、という感覚はわかりませんでした。「救い」について、理解できるように助けてください。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

(TEL&FAX 011-561-5072)

<http://sapporopk.com/>

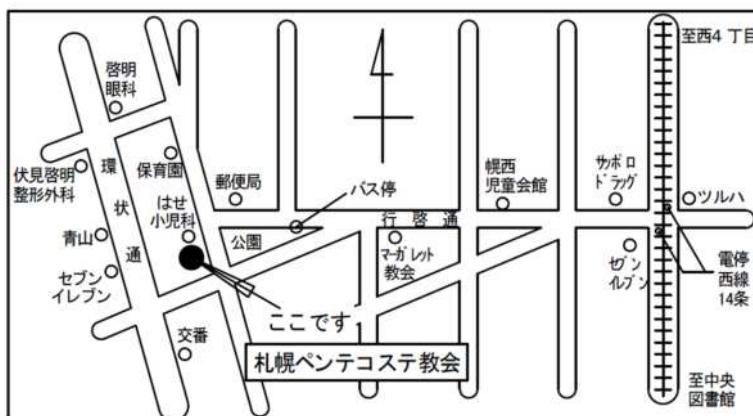
クリスマス集会のご案内

クリスマス礼拝 12月21日(日) 10:30~12:00頃

キャンドル礼拝 12月24日(水) 19:00~20:30頃

札幌ペンテコステ教会 <http://sapporopk.com> (右のQRコードからも)

NewHope のバックナンバー、礼拝のYoutube 動画などもあります。



【教会へのアクセス】

市電にて西線 14 条下車

JR 札幌駅前バス停から

JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車

駐車スペース有